



学校教育目標
「夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」

平成30年2月28日 No.38

5年生の外国語活動

紹介が年度末になってしまいましたが、本校では5年生の外国語活動に「外国語活動支援員」の先生が来校されております。

2月22日(木)の1校時、英語活動を参観させていただきました。

授業の最初は、曜日とか、天気とか、体の調子とか、そうした基本的な会話を行っていました。

○ 先生 「What day is it today?」(今日は何曜日ですか。)

○ 子ども 「It is Thursday.」 (木曜日です)

◇ 先生 「How is the weather today?」(今日の天気は?)

◇ 子ども 「It's cloudy.」(曇りです)

先生の素晴らしい発音に、子どもたちも堂々と答えていて驚きました。何度も経験しているからだと思いました。

この日の授業は、「ていねいなやりとりをして、メニューを考えよう」というテーマのもと、次の様なやりとりを行いました。

○ What would you like? (何にいたしますか。)

○ I'd like salad, fried chicken, orange juice.

(サラダとフライドチキン、オレンジジュースをお願いします。)

授業は担任の先生と外国語活動支援員の先生と二人でTTで行います。基本、授業はほとんど「英語」で進めることになっております。ここで外国語活動支援員の先生の存在が大変有り難いのです。先生は、授業の中で、英語で子どもたちに指示を出し、話しかける役割をしてくださいます。

これは、クラスルームイングリッシュと言います。

その日の勉強の表現だけでなく、大人が積極的に英語を使用すると、子どもたちは一生懸命聞くようになります。この1年間、外国語活動支援員の先生が英語で話しかけてくれるのを子どもたちが聞いているので、この日も英語での指示や語りかけを普通に聞いていました。とても楽しそうに、授業が進んでいました。



【外国語活動支援員の先生が「英語」で話しかけ、「英語」を聞いて授業が進みます】

平成32年度より、5年・6年生で「外国科」(年間70時間)、3年・4年生で「外国語活動」(年間35時間)実施となります。平成30年度は、そのための移行措置として、3・4年で15時間、5・6年で50時間の外国語活動が行われます。

本校では、向能代小、竹生小、常盤小と共にその準備を現在進めております。

新しい教科書を見て勉強したり、文部科学省から送られてきたデジタル教材を見たりして、4月からの実施に向けて取り組んでいるところです。

朴瀬っ子が成人する頃には、みんな英語を普通に使えるようになっていることでしょう。

学年末PTAご参加ありがとうございました。

(講演 「大人が支えるインターネットセーフティ」について)

昨日(2月27日)は、学年末PTAにご参加くださりまして、誠にありがとうございました。

上の学年を中心に、インフルエンザ様症状の子どもたちが増加傾向にありましたので、当日予定を変更いたしました。当初「親子で学ぶインターネットセーフティ」で行う講演会でしたが、保護者の皆様で学んでいただく講演会に変更させていただきました。

さて、講演は秋田県教育庁北教育事務所山本出張所 社会教育主事の先生による「大人が支えるインターネットセーフティ」でした。

ネット機器の特性、ネットの長時間利用の問題、コミュニケーションアプリの問題等について具体的事例を交えながら、詳しく分かりやすく教えてくださいました。

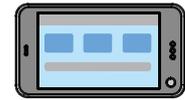
すべてが勉強になりましたが、特に小学校の子どもたちに気を付けなければならないと感じたことは、「ネットの長時間利用の問題」でした。

現在、ネット上では無料ゲームがたくさんある上に、興味があるものを次々と見ることができるようになっているので、長時間利用してしまうそうです。それが、学習に影響を及ぼすことがデータで証明されているのだそうです。また、「ゲーム親指」、「ストレートネック」「近視」等の症状が現れることもあり、健康にも影響を及ぼすことも話されました。さらに、睡眠不足にもつながり、場合によっては、昼夜逆転となり、不登校の原因にもなるそうです。

そうした「長時間利用」への対応方法として、先生がお話になったのが、「我が家のルール決め」でした。

<ルールの例>

- 八時半にはゲーム機を保護者に預ける。
- 居間だけで使用する。
- 自分の部屋には持ち込まない。



【講師の先生からの話を皆さんで真剣に聴き、インターネットセーフティの学習を深めました】

家族で話し合っ規則を決めて、みんなで協力して、長時間利用をしないようにすることが大切だそうです。

先生は、「**ベットへネット機器を持ち込むことが依存症の第一歩**」ともお話になりました。朴瀬っ子は、現在長時間利用していないようですが、規則が決まっていなかったならば、この機会に決めることを是非行ってみてください。

他にも、コミュニケーションアプリのトラブルの話も心に残りました。ネットの発信・投稿により、人生に重大なトラブルを起こしたいくつかの事例は、心を凍らせるものばかりでした。

子どもたちがこのようなトラブルに遭わないためにも、規則を決めることが大切だと思いました。お話を聴いていた皆さんはどう思われたでしょうか。

これからの時代、情報機器の使用は避けて通れません。自分のためになる使用方法を考えるための機会になりました。いい勉強をした講演会だったと思います。

本当は、この時間はお子さんと共に過ごす時間でしたが、先の事情により別の形になり申し訳ありませんでした。

PTA全体会でもお話しましたが、3月20日に終業式の後に「地域の方々に感謝する会」を行います。その会では、子どもたちが鼓笛の演奏や歌を披露いたしますので、お時間がございましたら、今回のPTAで子どもたちの活躍をお見せできなかった分、ご覧いただければと思います。

学年末PTA、ご参加いただき誠にありがとうございました。